

様式第5 (第5条関係)

~~製造所~~
 ① 危険物~~貯蔵所~~変更許可申請書
 取扱所

② ○○年○○月○○日		
③ 富津市長 殿		
④ 申請者		
住所 ○○○市○○○番地 (電話 ○○-○○○○)		
氏名 ○○株式会社 代表取締役 富津 危太郎		
⑤ 設置者	住所	○○○市○○○番地 電話 ○○-○○○○
	氏名	○○株式会社 代表取締役 富津 危太郎
⑥ 設置場所	○○○市○○○番地	
⑦ 設置場所の地域別	防火地域別	用途地域別
	指定なし	指定なし
⑧ 設置の許可年月日及び許可番号	昭和○○年 ○○月 ○○日 富消本予 第○○号	
製造所等の別	⑨ 取扱所	貯蔵所又は取扱所の区分 ⑩ 給油取扱所
危険物の類、品名(指定数量)、最大数量	第4類 第1石油類 ガソリン (200ℓ) 30,000ℓ ⑪ 第2石油類 灯油・軽油 (1,000ℓ) 60,000ℓ	指定数量の倍数 ⑫ 210倍
⑬ 位置、構造及び設備の基準に係る区分	令 第 17 条 第 1 項 (規則第 条 第 項)	
⑭ 変更の内容	事務室及び整備室の改築	
⑮ 変更の理由	老朽化と販売スペースの拡充のため	
着工予定期日	⑯ 許可後即日	完成予定期日 ⑰ 着工後○○日
⑱ その他必要な事項		
※ 受付欄	※ 経過欄	※ 手数料欄
	許可年月日 許可番号	

- 備考 1 この用紙の大きさは、日本産業規格 A4 とすること。
- 2 この変更許可申請書は、移送取扱所以外の製造所等に用いるものであること。
- 3 法人にあっては、その名称、代表者氏名及び主たる事務所の所在地を記入すること。
- 4 品名(指定数量)の記載については、当該危険物の指定数量が品名の記載のみでは明確でない場合に()内に該当する指定数量を記載すること。
- 5 位置、構造及び設備の基準に係る区分の欄には、適用を受けようとする危険物の規制に関する政令の条文を記入すること。危険物の規制に関する規則の適用条文の記載がさらに必要な場合は()内に記載すること。
- 6 ※印の欄は、記入しないこと。

【危険物製造所等変更許可申請書記入要領】

- ① 「危険物（製造所・貯蔵所・取扱所）変更許可申請書」
該当する施設区分以外を二重線で抹消、又は該当する施設区分を○で囲む。
- ② 「申請日」※西暦、和暦いずれの表記も可
申請書提出日を記入する。
- ③ 「申請先」
富津市長と記入する。
- ④ 「申請者」
危険物施設を設置しようとする者（当該製造所等を所有する者）の住所、氏名を記入する。
なお、申請者が法人の場合は、名称、代表者職氏名及び事務所の所在地を記入する。
※申請手続きを代理人が行う場合は、委任状を添付すること。
- ⑤ 「設置者」
設置者の住所、氏名及び電話番号を記入する。
なお、法人の場合は、名称、代表者職氏名及び事務所の所在地を記入する。
- ⑥ 「設置場所」
危険物施設を設置する所在地を記入する。
なお、移動タンク貯蔵所は常置場所の所在地を記入する。
- ⑦ 「設置場所の地域別」
 - ア 「防火地域別」
都市計画法第8条第1項第5号に規定する区分のうち該当するものを記入する。
また、建築基準法第22条に規定する地域である場合は〔22条地域〕と記入することができる。
なお、該当がない場合は〔指定なし〕と記入する。
 - イ 「用途地域別」
都市計画法第8条第1項第1号に規定する区分のうち該当するものを記入する。
なお、該当がない場合は〔指定なし〕と記入する。

《参考》

防火地域別	用途地域別
防火地域	第一種低層住居専用地域
	第一種中高層住居専用地域
	第一種住居地域
	第二種住居地域
準防火地域	近隣商業地域
	準工業地域
	工業地域
	工業専用地域

- ⑧ 「設置の許可年月日及び許可番号」
当該危険物施設の設置許可年月日及び許可番号を記入する。
- ⑨ 「製造所等の別」
製造所は〔製造所〕、危険物の規制に関する政令（以下「危政令」という。）第2条に掲げるものは〔貯蔵所〕、第3条に掲げるものは〔取扱所〕と記入する。

⑩「貯蔵所又は取扱所の区分」

危政令第2条及び第3条に規定する区分のうち該当するものを記入する。
 なお、製造所の場合は斜線により抹消する。

《参考》

危政令第2条及び第3条に規定する区分		
屋内貯蔵所	簡易タンク貯蔵所	第1種販売取扱所
屋外タンク貯蔵所	移動タンク貯蔵所	第2種販売取扱所
屋内タンク貯蔵所	屋外貯蔵所	移送取扱所
地下タンク貯蔵所	給油取扱所	一般取扱所

⑪「危険物の類、品名（指定数量）、最大数量」※変更後の内容を記入

ア 類、品名（指定数量）は、当該危険物施設で貯蔵又は取り扱う危険物の類、品名及び化学名（通称名）を記入し、指定数量を括弧書きで記入する。

なお、品名が多数にわたり記入できない場合は〔別紙のとおり〕とし、一覧表等を添付する。

イ 最大数量は、貯蔵し又は取り扱う危険物の最大数量（1日単位）を記入する。

《参考》

類、品名（指定数量）、最大数量	
第4類 第1石油類 ガソリン（200ℓ）○○ℓ	第4類 第4石油類 潤滑油（6,000ℓ）○○ℓ
第4類 第2石油類 軽油（1,000ℓ）○○ℓ	第4類 アルコール類 エタノール（400ℓ）○○ℓ
第4類 第2石油類 灯油（1,000ℓ）○○ℓ	第4類 特殊引火物 酸化プロピレン（50ℓ）○○ℓ
第4類 第3石油類 重油（2,000ℓ）○○ℓ	第4類 動植物油類 アマニ油（10,000ℓ）○○ℓ

⑫「指定数量の倍数」※変更後の内容を記入

貯蔵又は取り扱う危険物の最大倍数を記入する（小数点以下第3位切り捨て）。

例) 8.4597倍 → 8.45倍

⑬「位置、構造及び設備の基準に係る区分」

危政令第9条から第19条までに掲げる製造所等の位置、構造及び設備の基準に従い、当該危険物施設に該当する条項を記入する。なお、該当のない部分は空欄とする。

《参考》

例) 位置、構造及び設備の基準に係る区分	
製造所	屋外貯蔵所
令第9条第1項（規則第 条第 項）	令第16条第1項（規則第 条第 項）
屋内貯蔵所	給油取扱所（屋外営業用）
令第10条第1項（規則第 条第 項）	令第17条第1項（規則第 条第 項）
屋外タンク貯蔵所（500ℓ未満）	給油取扱所（自家用）
令第11条第1項（規則第 条第 項）	令第17条第3項（規則第28条第2項）
屋内タンク貯蔵所	給油取扱所（セルフ）
令第12条第1項（規則第 条第 項）	令第17条第5項 （規則第28条の2の5第 項）
地下タンク貯蔵所（タンク室設置）	一般取扱所
令第13条第1項（規則第 条第 項）	令第19条第1項（規則第 条第 項）
簡易タンク貯蔵所	一般取扱所（建築物の一部にボイラー等を設置）
令第14条第1項（規則第 条第 項）	令第19条第2項 （規則第28条の57第2項）
移動タンク貯蔵所（積載式以外）	一般取扱所（充てん）
令第15条第1項（規則第 条第 項）	令第19条第2項 （規則第28条の58第2項）

⑭「変更の内容」

位置、構造、設備の変更項目を簡潔に記入する。

なお、同欄に記入できない場合は〔別紙のとおり〕とし、別紙を添付する。

⑮「変更の理由」

変更理由を簡潔に記入する。

⑯「着工予定期日」

着工予定年月日又は〔許可後即日〕〔許可後〇日〕と記入する。

⑰「完成予定期日」

完成予定年月日又は〔着工後〇日〕と記入する。

⑱「その他必要な事項」

上記以外の必要事項を記入する。

<記入例>

移動タンク貯蔵所の場合：常置場所には空車で駐車する。 特例適用承認申請書がある場合：特例適用承認申請書の添付有り。
--